

自分の字を好きになる。

その「かぎ」を探しに行こう。



文字を書くことは、易しいようで難しい。

どこをどうすれば整って、読む人に伝わる文字になるのか。

だいたいなポイントを「書写のかぎ」と名付けています。

学びを積み重ねていくことで、子供たちの文字は変わります。

読む人のことを思って丁寧に文字を書くために

「書写のかぎ」を活用し、自分を伝える術を磨いてほしい。

そして豊かに世界とつながってほしい。

そう願って、私たちは、この教科書を編修しました。



編修の基本方針

1 シンプルに、明快に、書くことを学びながら

— 「シンプルか…」と思えるようにしてみました。

2 もっと書写の学びがにつながる

— 「何のために？」いま、何をやっているの？」に答えます。



3 みんなで、いつでも、書写を

— みんなそれぞれ、それぞれの学びも学びます。

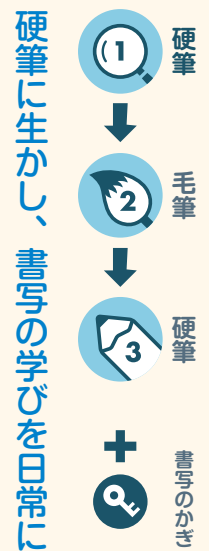


1 シンプルに、明快に、書くことと学びから

——「書くかー」と思えるところをだいにしました。



書写の
かぎ



硬筆に生かして、書写の学びを口角としなげます。

点画の書き方

「左はらい」と「右はらい」

① 「左はらい」「右はらい」をなぞりながら、書き方をへん入ります。



それぞれの始筆、送筆、終筆が、どの方向に書けたらう。とくに筆圧の強い部分で読んでみる。

「左はらい」「右はらい」

終筆	送筆	始筆	左はらい	右はらい
弱く止めてから、筆圧をだんだん強くする。	筆圧をだんだん強くする。	軽く	「へ」の方向に、筆圧をだんだん強くする。	「へ」の方向に、筆圧をだんだん強くする。

③ 「左はらい」「右はらい」がある漢字を書こう。

番
米
火

できた 分かった 書けた

3年 p.22-23

4年 p.10

点画の長さ／点画の間かく
● 同じ方向の画が三つ以上あるときは、その二つを長く書く。
● 同じ方向の画が三つ以上あるときは、画の間かくを同じくらいに広げにあげる。

2年 p.18

しよじゃのかぎ
・ 二つの画を長く書く。
ほかの画は、だいたい同じ。

系統的に整理した小学校の学習事項それぞれのポイントを、「書写のかぎ」として示しています。発達段階を考えて、端的で分かりやすい説明を心がけました。



QR コンテンツ



23



対話的な学習を促す設問で、「書写のかぎ」につながります。

QR
コンテンツ

QR コンテンツは豊富に、全部で**151個**！

① 見つけよう

全ての基本単元に用意したアニメーションやシミュレーションは、課題を見つけるのに役立ちます。

② 確かめよう

毛筆教材に付いている運筆動画で、繰り返し動きを確認することができます。

導入の「書写の学び方」で、学習の流れを確認します。



3年 p.2-3

3 みんなで、いっしょに、書写を

— みんなそれぞれ、どこにいても、どこでも学びます。

子供たちを誰一人取り残さない。
そのためにできるかぎりの工夫をしました。

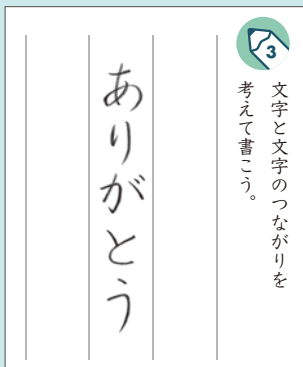
※詳しくは20ページで説明しています。



1年 p.6-7

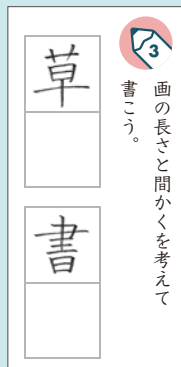
書き込み欄

〈左右両方に配置〉



6年 p.12部分

〈上下に配置〉



4年 p.10部分

書き込み欄を、上下や左右両方に配置することで、利き手にかかわらず教材文字が見えるよう工夫しました。

はづる

かきやすいもちかた

じぶんのもちかたを
たしかめよう。

みぎての
もちかた

ひだりての
もちかた



持ち方

左利きの持ち方・構え方を
右利きと同様に示しました！

児童が手を重ねて確認できるよう、
写真を大きく使用しています。

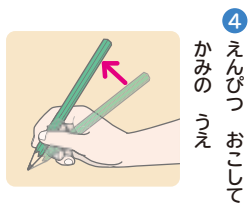
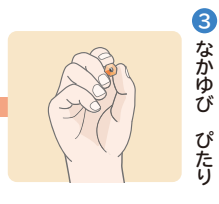
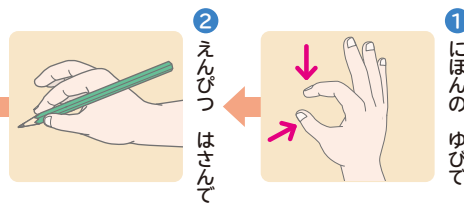
QR コンテンツ

全ての基本単元の導入に
QRコンテンツを用意しました。

授業の導入に効果的です。一人一台端末を
持っている子供たちも各自見ることができ、
自分のペースで学んで、書写の力を確実に
育てる助けになります。ICT教育環境を整
えて個別最適な学びを実現する、GIGAス
クール構想への対応が万全です。



1年 p.4-5

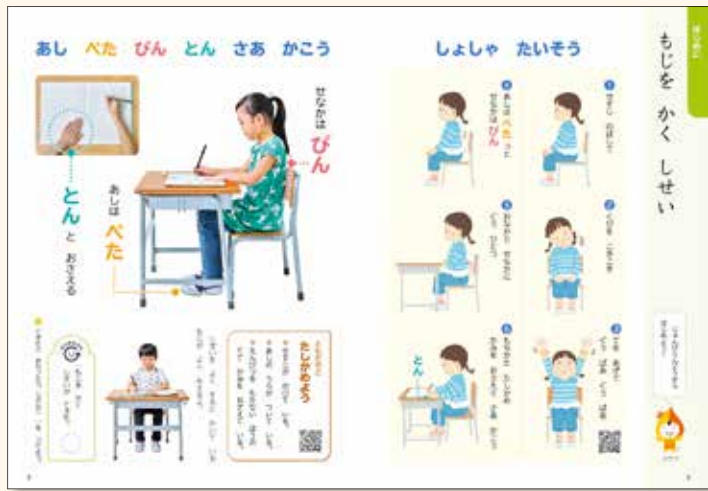


5

4

姿勢

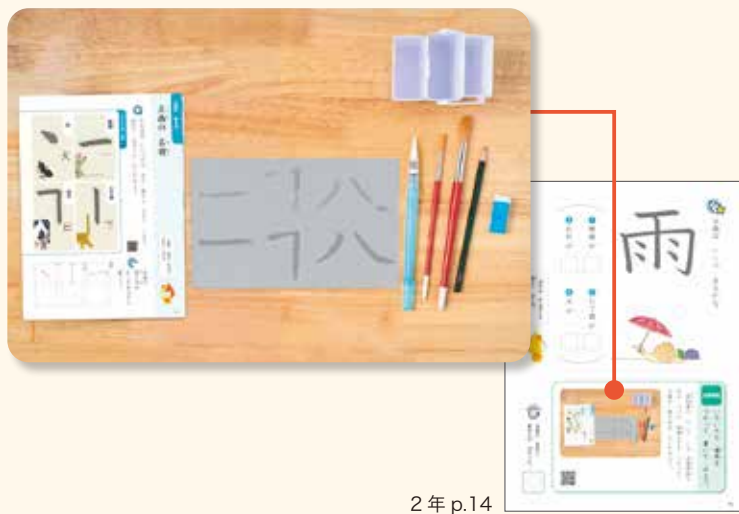
良い姿勢は、書写体操から。
「あし べた ぴん とん」。
リズムカルな標語で、書くための姿勢を分かりやすく示しました。



1年 p.2-3

水書用紙

繰り返し手を動かそう！
水書を利用して何度も筆で書いてみることは、
硬筆での書字動作にも役立ちます。



2年 p.14

クイズ形式

難しい学習内容も、考えなくなる楽しいクイズのようにしています。



2年 p.14部分

2年 p.27部分

イラスト

教科書を何度でも開いてほしい。
児童に親しみを感じてもらえるよう、ユーモアのあるイラストを各所に取り入れました。



1年 p.37



2年 p.36

点画の書き方

点画の名前

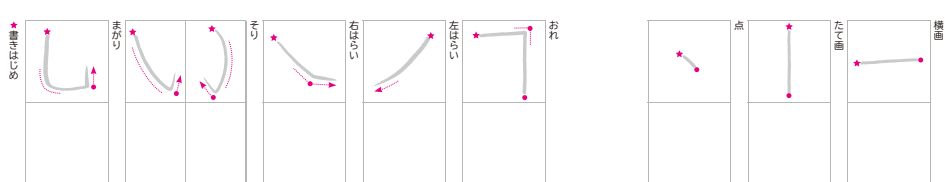
かん字は、いくつかの点や画からできているよ。
ゆびで、なぞって、たしかめよう。



点画の書き方を、
たしかめながら
書こう。

12

2年 p.12-13



13



毛筆を使った学習を丁寧に

中高学年の学習

用具の準備

用具のかたづけ方



4年 p.4-5

硯の向き、下敷きや文鎮の置き方、墨のすり方、筆を置く位置、筆や半紙の扱い方。毛筆での学習が初めての子供は分からないことばかり。QRコンテンツなら、何度でも見られます。

豊富なQRコンテンツで
手順や動きがよく分かります。



準備動画



運筆動画

- 狭くなりがちな机を有効に使えるように **B5変型サイズ**を採用。
- 半紙と同じ縦横の比率です。(128%に拡大すると半紙原寸大に。)



4年 p.11

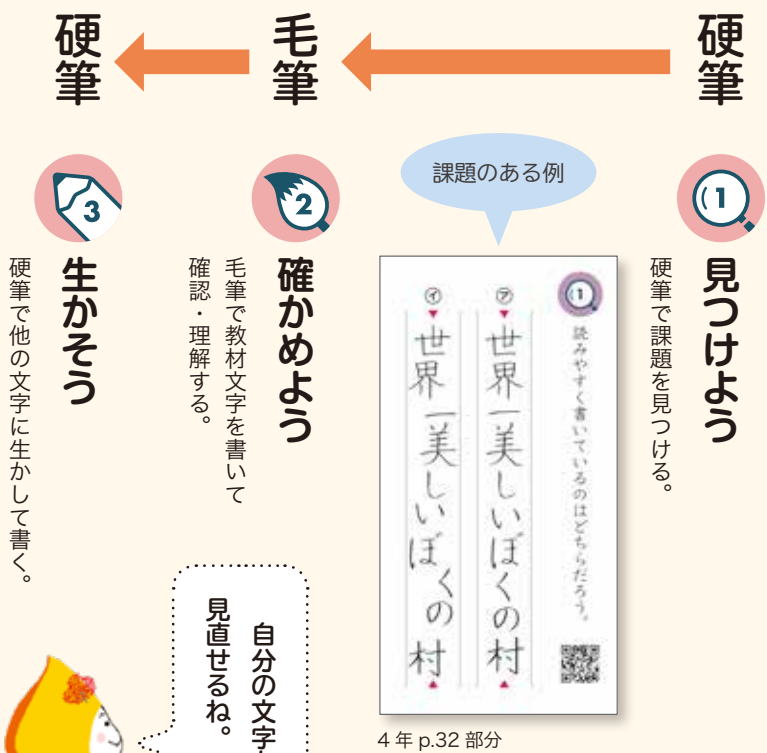


毛筆学習は、何のため？

— 硬筆に始まり硬筆に戻す。

硬筆の中から見出した課題を、確かな学びにするために毛筆学習があります。大きく書いて、点画の書き方や運筆をしっかりと確認したら、その成果を硬筆に生かします。書写の字びを半紙の中だけに終わらせません。

学習の流れ



課題のある例

① 整っているのは②・④・⑤のどれだろう。

② 羊

言 玉 三
言 玉 三
言 玉 三

画の長さの間かく

草書

点家

11

10

4年 p.10-11